

大浦未来学

本校では、総合的な学習の時間を「大浦未来学」と総称し、ふるさと大浦を学びの基盤とする課題解決型の学習（PBL）を積極的に推進します。特にSDGsをキーワードに**持続可能な社会づくり**に向けた体験的で探究的な学びを充実させます。また、小中一貫教育として若浦中学校・朝来小学校とも連携・協働し、総合的な学習の時間を中核とした研究を推進します。

重点研究「国語科」

「主体的に課題に向かい、豊かに表現し、ともに**学び合う児童の育成**」を研究主題として国語科の重点研究を推進します。“話す・聴く・読む・書く”という力の育成はもとより、一人一人の児童が**自分の考えをもち、伝え合い、繋がりあう対話する力**の向上や、国語科と大浦未来学等と関連づけて相関的に学力向上を図る**カリキュラムマネジメント**を積極的に推進します。

アウトプット

これからの社会をたくましく生きる力の一つとして「**アウトプット**」する力の育成を大切にしています。朝の会では、ICTを積極的かつ効果的に活用しながら、学年ごとに**スピーチ**や**プレゼンテーション**を年間を通して実施し、自分の考えを伝える力・表現する力、相手の考えを聞く力をはぐくみます。

教育目標「**希望に燃えて 伸びゆかん**」

経営理念「**未来を見つめ 社会を創る 学び手の育成**」

～未来は、ここからはじまる～

はぐくみたい児童像

- 心やさしく、人を大切にする子
- 自分の考えをもち、共に学び合う子
- 自分を表現し、相手を大切にする子
- ふるさとを愛し、誇りに思う子

めざす教師像

- 教育の力を信じ、人との関わりに生きる教師
- 未来を共に生きる力をはぐくむ教師
- 自ら学び続ける教師

めざす学校像

- 未来への希望があふれる学校
- 児童を支え、可能性を広げる学校
- 家庭・地域とともにある学校



舞鶴市立大浦小学校

Prospectus2023

希望に燃えて 伸びゆかん

Let's grow with hope for the future.



学校ホームページを御覧ください。

学びに向かう力の源泉は、
わかる楽しさ、知る喜び
自分に対する期待と希望
仲間と共に成長する実感です。
さあ“わくわくする学び”へ



課題解決型学習とは？

本校が目指す課題解決型学習（Project Based Learning）とは、単なる知識の暗記といった児童の受動的な学習ではなく、児童が自らの**問い**（なぜ？どうして？）を見つけ、それを解決する力をはぐくんだり、協働的に探究したりする学びのスタイルです。教師は、児童の主体的な興味や関心を引き出し、支援することを大切にした授業づくりを展開します。

単に正解を導き出すことのみを重視するのではなく、**答えにたどり着くまでの過程（プロセス）**が重要であるという学習理論に基づく学びの充実を図ります。



令和4年度の実践データ 全校学習アンケートの結果から

